



とちぎ

県民だより

第62号

●1994年12月14日発行 ●編集・発行/栃木県企画部広報課 〒320宇都宮市塙田1丁目1番20号 ☎0286(23)2192 ●県人口/1,984,383人/男988,614人/女995,769人 ●世帯数622,598世帯(1994年11月1日現在)
年4回発行(6・9・12・3月) 次号は3月発行予定です。

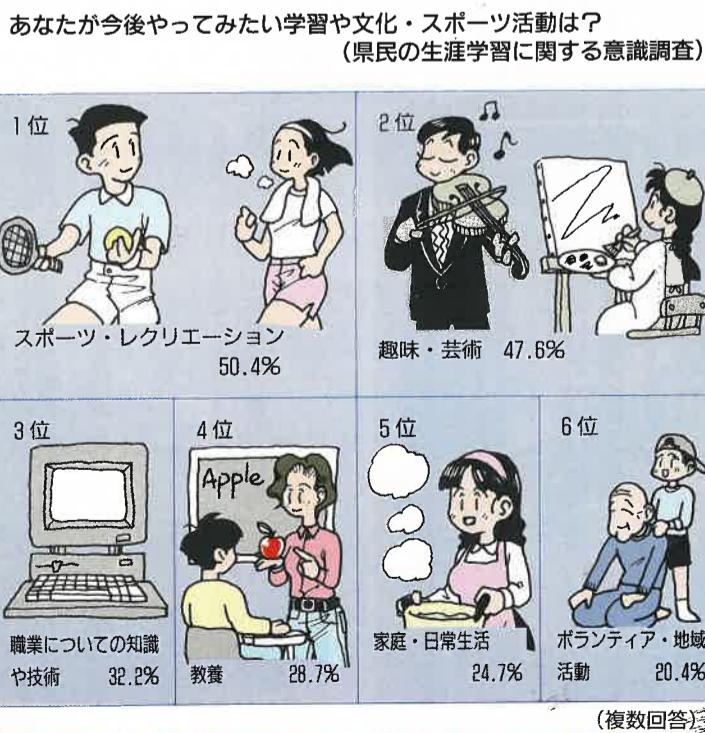
新しい自分の発見 —生涯学習—



家庭教育オピニオンリーダー研修

(総合教育センターで開催)

研修の成果を生かして、地域における家庭教育をはじめとした生涯学習のリーダーとしての活躍が期待されます。



挑戦してみよう／生涯学習

生涯学習とは、生きがいに満ち心豊かで充実した人生と住み良い地域社会づくりを目指し、皆さんの自発的な意思により、自分に適した手段や方法を選んで、生涯を通じて行う学習です。それは、専門的知識や技術の習得だけでなく、文化、スポーツ、レクリエーション、ボランティア活動など多種多様です。

県では、こうした県民の皆さんのがんばりの「学習一ーズ」に応え、生涯にわたって学ぶことのできる社会を目指して、様々な事業を進めています。

近年、私たちの意識や価値観は多様化してきており、「心の豊かさ」や「ゆとり」を求めるようになってきています。さらに、自由時間の増加や高齢化の進行、情報化、国際化など、私たちを取り巻く社会情勢も大きく変化してきています。



総合教育センター内に設置された学習情報センターでは、相談員を置いて生涯学習に関する相談に応じています。

生涯学習の振興は、県や市町村をはじめ、家庭・学校・地域社会が互いに連携協力を図りながら学習しやすい環境を整えていくことが必要です。また、大学や民間学習機関等の協力を得ながら、幅広い視野にたって総合的に施策を展開する必要があります。

県では、広く県民の皆さんにその意義や取り組みについて十分理解していただきれるよう普及・啓発を進め、皆さんが身近なところから自発的に学習を始められるよう事業を進めています。

生涯学習推進の拠点 栃木県総合教育センター

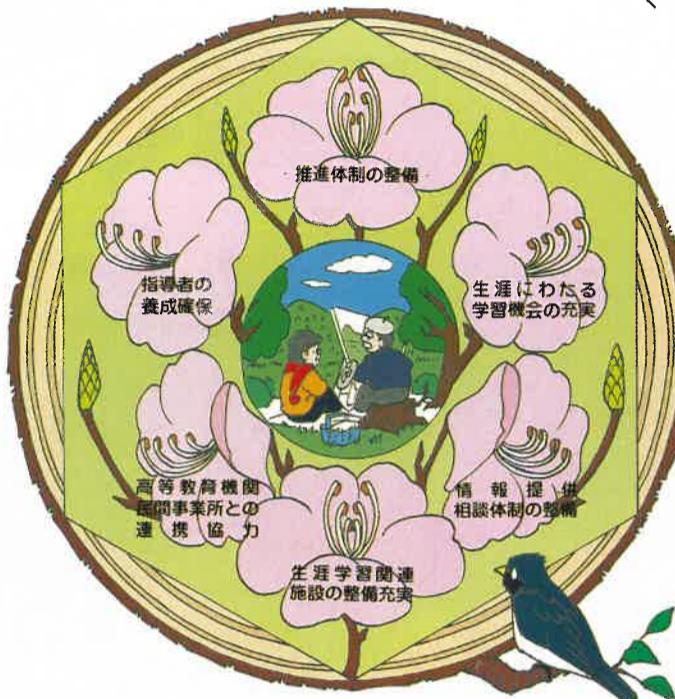
生涯学習関係の指導者の養成や学習方法の開発、学習に関する情報の提供・学習相談などを実行しています。

土・日曜、夜間にも施設を開放して、皆さんの学習活動を応援しています。

活動紹介

平成六年度は、十七種類・延べ約八十日にわたり研修会等を開催しています。

■ ウィメンズ・ライフロング・カレッジ（女性を対象）
■ 青年フレッシュユアカデミー（青年を対象）
■ 國際交流活動研修（国際理解に関心のある県民を対象）
■ 企業のための生涯学習セミナー（企業等の社員教育担当者等）
■ 教育行政担当者等を対象）
■ 所在地 宇都宮市瓦谷町一〇七〇
■ 電話 ○二八六一六五七二〇六（生涯学習部）
■ 利用日・利用時間等の詳細につけては総合教育センターにお問い合わせください。



応援します

あなたのはびライフ

いつでも どこでも だれでも

学習情報提供システム

気軽にご利用ください

いつ、どこで、どの様な講座やイベント、グループ活動が行われているかなど、学習に関する様々な情報を、市町村や県のコンピューターの端末機から探すことができます。また、パソコン通信で自宅からのアクセスが可能です。二十四時間提供で手続きは不要、IDなしです。



学習をサポート 生涯学習振興財団

■ 問合せ 学習情報センター（総合教育センター内）
☎ 〇二八六一六五一七二〇七

県、市町村、大学、企業、民間団体などと協力しながら、生涯学習をサポートするため、講演会の開催や生涯学習に関するPR、とちぎ海滨自然の家の管理・運営などを行っています。

活動紹介

とちぎマロニエ学び塾（五日間単位で年二回開催）
第一回「生活に役立つ金融保険講座」（平成七年一・三月）

生涯学習講演会（平成七年二月四日栃木市）
テーマ「日本語のこころ」 講師 国語学者 金田一春彦氏
問合せ ☎ 〇二八六一三一三四四一



「とちぎマロニエ学び塾」社会基盤施設講座で北那須浄化センターを熱心に見学する参加者

学習の成果を生かしてステップアップ

生涯学習社会の実現を目指して、学歴偏重の弊害是正、社会で広く活用していくことが求められています。資格の取得や表彰などにより社会的に認められたり、文化祭やコンクール等発表の機会を増やす、また、ボランティアとして活躍する場をつくるなど、学習成果が生かされる環境づくりを進めています。



二十一世紀の 生涯学習社会「とちぎ」に向けて

学識経験者など二十人で組織された生涯学習審議会では、生涯学習に関する検討を行つてきましたが、今年の十月に、「二十一世紀の生涯学習社会「とちぎ」」を展望した振興方策について答申しました。

今後重点的に取り組むべき施策は……

■ 生涯学習に取り組むライフスタイルへの支援
■ 市町村の生涯学習振興への支援

■ 生涯学習をすすめる家庭、学校、地域社会の連携

■ 生涯学習による学習機会の総合的な提供
■ 生涯学習推進センター機能の充実

今後、これらの内容を踏まえながら、生涯学習の主役である県民の皆さんとともに施策を具体化していきたいと考えています。

生涯学習に関するお問い合わせは

県教育委員会事務局 生涯学習課

☎ 〇二八六一三一三四〇八

トピックス

動物愛護指導センターオープン

♥動物行政を総合的に推進♥

これまで保健所で行っていた犬やねこなどの動物行政を一元化した「動物愛護指導センター」がオープンしました。同センターでは、展示施設やレクチャールーム等を活用して、動物愛護思想の高揚や動物の正しい飼い方を普及啓発し、また、動物の疾病等の調査研究、動物による事故防止のための正しい飼い方など、動物に関する様々な仕事を進めます。

♥動物とのふれあい♥

子どもたちをはじめ多くの県民の方が、動物と直接触れ合うことを通じて、動物愛護思想の普及を行います。

特に、幼稚園・保育所・小学校低学年などのグループで見学する方には、特別プログラムを用意しています。このプログラムでは、専門職員の指導により、動物たちと直接ふれあい、楽しく遊びながら動物について全般的に学ぶことができます。

(ご利用の際は事前にセンターへお問い合わせください。)

皆さんに動物を思いやる心を持っていただき、人と動物のより良い関係を育むために、動物愛護指導センターが少しでもお役に立てば幸いです。

[県衛生環境部環境衛生課]



~楽しくふれあい 正しい理解~



施設の内容

◆愛護館◆

『レクチャールーム』 ビデオや映画・講話などにより動物愛護教室を開催し、動物たちの気持ちを皆さんに伝えます。

『展示室』 映像と音声をまじえたディスプレイ等で、犬やねこの生態や動物との関わり、生命の大切さについて、ボタンを操作しながら学べる楽しいコーナーです。

『図書コーナー』 幼児向けから専門書まで動物に関する図書を見る事ができます、動物についていろいろなことを調べることができます。

◆ふれあいドーム◆

子犬やうさぎなどを抱いたり、触ったりして、動物たちと楽しく遊ぶことができます。

◆このほか、動物の疾病等についての調査研究などを行うための管理棟があります。

《所在地》 宇都宮市今宮4-7-8

(栃木県総合運動公園東側)

《休館日》 毎週月曜日、祝日休日の翌日、

年末年始(12/28~1/4)

《利用時間》 午前9時30分~午後4時

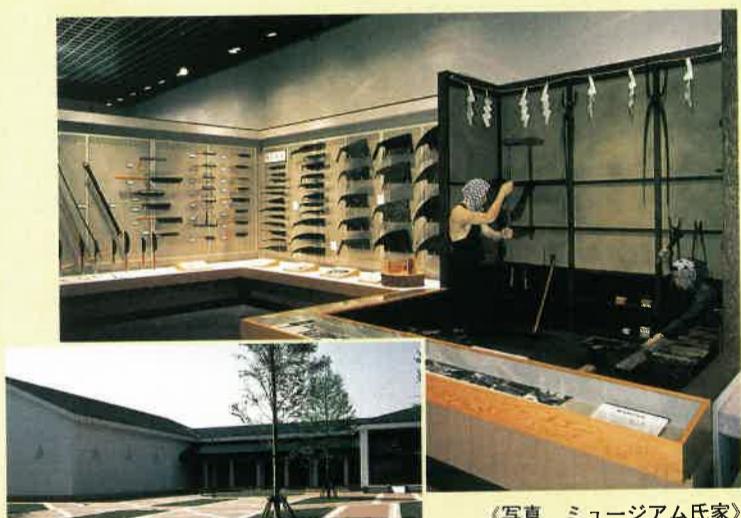
《料 金》 無料

《問合せ》 動物愛護指導センター

☎0286-84-5458



とちぎのまちづくり



《写真》 ミュージアム氏家

また、ミュージアム氏家に隣接し、自然を生かして整備された勝山公園からの眺望は、「とちぎの景勝百選」の地でもあります。眼下に見下ろす鬼怒川河川公園では、四季を通じて様々な花が咲き乱れ、芝生広場、流れ(せせらぎ)やボート池等の整備が着実に進行しております。さらに、近年中には、勝山公園と鬼怒川河川公園を結ぶ吊り橋がかかる予定であり、観光的にも一大名所となることが期待されています。

このように、ミュージアム氏家を中心として町の自然と歴史・人の和が調和し、そして、今後も健やかに働き、憩い、遊び、豊かな暮らしをおくれるまちをつくりようと、地域住民と一緒にになって取り組んでいます。

(氏家町企画課 ○二八六一八二一二二二二)

学・遊び・憩うまち(氏家町)

県のほぼ中央部に位置する氏家町は、ほとんどが平地で、鬼怒川をはじめとしていにしえから豊かな水の恵みがもたらされてきた、自然と歴史・文化の残るまちです。

氏家町では、郷土博物館「ミュージアム氏家」には、郷土の日本画家荒井寛方記念室や全国的にもユニークな鋸(のこぎり)展示室、氏家の歴史を紹介する考古・歴史展示室等が設置され、歴史・文化を学ぶ拠点として広く住民に利用されています。

特に、平成五年五月にオープンした「ミュージアム氏家」には、郷土の日本画家荒井寛方記念室や全国的にもユニークな鋸(のこぎり)展示室、氏家の歴史を紹介する考古・歴史展示室等が設置され、歴史・文化を学ぶ拠点として広く住民に利用されています。

また、ミュージアム氏家に隣接し、自然を生かして整備された勝山公園からの眺望は、「とちぎの景勝百選」の地でもあります。眼下に見下ろす鬼怒川河川公園では、四季を通じて様々な花が咲き乱れ、芝生広場、流れ(せせらぎ)やボート池等の整備が着実に進行しております。さらに、近年中には、勝山公園と鬼怒川河川公園を結ぶ吊り橋がかかる予定であり、観光的にも一大名所となることが期待されています。

このように、ミュージアム氏家を中心として町の自然と歴史・人の和が調和し、そして、今後も健やかに働き、憩い、遊び、豊かな暮らしをおくれるまちをつくりようと、地域住民と一緒にになって取り組んでいます。

(氏家町企画課 ○二八六一八二一二二二二)

コスモスの薫るまち(岩舟町)

この町には、九月から十月にかけて美しい山容を背景に、あちこちにコスモスの里が現れます。建物の土台石となる岩舟石の産地として古くから栄えた岩舟町は、万葉集にもうたわれた三毳山や二つの県立自然公園がある、自然景観に大変恵まれた所です。

一度おいでになられた方はご存じでしょうが、この町には、九月から十月にかけて美しい山容を背景に、あちこちにコスモスの里が現れます。建物の土台石となる岩舟石の産地として古くから栄えた岩舟町は、万葉集にもうたわれた三毳山や二つの県立自然公園がある、自然景観に大変恵まれた所です。

一度おいでになられた方はご存じでしょうが、この町には、九月から十月にかけて美しい山容を背景に、あちこちにコスモスの里が現れます。

これは、町名の由来とされる岩舟山に自生しているコスモスを昭和五十七年に町花として指定してから、住民団体や自治会の協力によってつくられてきたもので、開花時期には里の管理団体が独自の企画によるイベントを実施し、多くの人に楽しめています。

またこの町は、世界で一番長い日記とされる「入唐求法巡礼行記」を記した慈覚大師円仁の誕生地もあり、町内には円仁が修行した大慈寺をはじめゆかりの寺が数多くあります。

平成二年には、その円仁が旅した中国の五台山へ視察団を派遣し、悠久の時を超えた交流の絆を結びました。その後も小中学生の書画を交換したり、中国からの視察団を招いたりと交流を続けています。

このように岩舟町では、コスモスの意味する「世界」と「調和」をキーワードとして、「世界」に視野を向け、「調和」のとれた町を目指してまちづくりに取り組んでいます。

(岩舟町企画課 ○二八二一五五一三三二二)



《写真》 三毳山とコスモスの里

情報スクランブル

県庁のあて先
〒320 宇都宮市塙田1-1-20

募集

案内

栃木県立がんセンター 「レジデント」募集

資格 医師
(大卒5年以内、臨床経験2年以上)

研修期間 3年
(平成7年6月～平成10年5月)

**研修内容 内科系・外科系・放射線治療・
臨床病理より選択**

採用人員 3人

身分 栃木県条例に基づく非常勤嘱託員

報酬 月額24万円程度

社会保険 雇用保険、健康保険及び厚生年金保険

宿舎 有償貸与

応募締切 平成7年1月20日(金)[必着]
問合せ ☎320 宇都宮市陽南4-9-13

栃木県立がんセンター事務局企画情報課
☎0286-58-5151(内線2200、2201)
FAX 0286-58-5669

第4回「とちぎの美」写真展公募 ～とちぎを撮る、とちぎで撮る～

募集期間 平成7年2月1日(水)～2月12日(日)

写真展会期 平成7年3月5日(日)～3月12日(日)

写真展会場 县総合文化センターギャラリー

部門 課題部門(テーマ「なかも」)

自由部門

応募資格 県内在住または県内に通勤、通学する中学生以上の方

賞 最優秀賞(10万円副賞他)

*詳細については、県総合文化センターほか県内写真店等で配付している応募要項をご覧下さい。

問合せ先 県総合文化センター企画事業課
☎0286-43-1010

催し

栃木県総合文化センターイベント情報

★コンサートエレガанс'94
～海外アーティストシリーズ～
第2回「アン・アキコ・マイヤース
ヴァイオリンリサイタル」

日時 平成7年1月22日(日) 15:00開演
入場料 一般4,000円 学生1,000円
入場券発売中

★ピアノコンクール入賞者演奏会と
伊藤恵ビアノリサイタル

日時 平成7年2月25日(土) 16:00開演
入場料 無料(整理券)

*1月に往復ハガキにて申し込んでいただく予定。詳細はお問い合わせください。

★問合せ先 県総合文化センター企画事業課
☎0286-43-1010



歯でお困りの障害者の皆様へ

とちぎ歯の健康センター診療所では、身心に障害をお持ちであったり、福祉施設に入所しているなど一般的な歯科診療所に通院することが難しい方のための歯科治療を行っています。

診療日 月～金曜日(要電話予約)
診療時間 9:00～12:00 13:30～16:30
予約 ☎0286-48-6480(受付9:00～12:00)
問合せ

とちぎ歯の健康センター ☎0286-48-6480
県衛生環境部医務課 ☎0286-23-3084

明日の県政が見える



みんなでつくろう！とちぎの環境 …栃木県環境保全基本方針策定中…

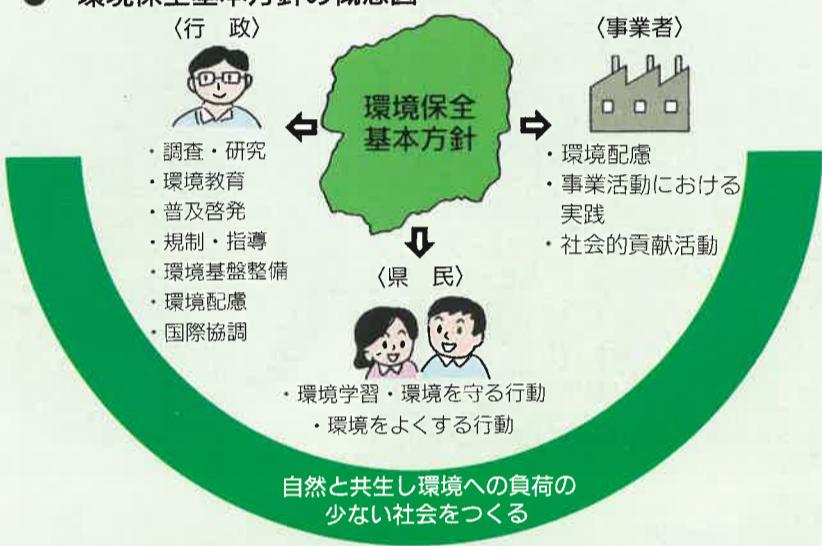
この基本方針は、本県における環境の恵みを将来にわたって継承していくために、社会の構成員であるわたしたちが、日常生活や事業活動の中で環境を考え、また環境保全の行動を実行していく指針として策定するものです。

現在、栃木県環境審議会において、内容の検討が進められています。

● 基本となる考え方

- ① 良好な環境を保全し、将来の世代の人たちにきちんと引き継いでいこう。
- ② 人と自然が共生し、環境への負担が少ない社会づくりをしていこう。
- ③ みんなで環境保全に取り組もう。
- ④ 地球環境の保全に貢献していこう。

● 環境保全基本方針の概念図



環境の恵みの享受と継承

◆ 基本方針に関するご意見をお待ちしています。平成7年1月18日までに、郵送またはファックスでお寄せください。なお、ご希望の方には、基本方針の素案をお送りします。

◆ 連絡先

県衛生環境部環境管理課 〒320 宇都宮市塙田1-1-20
☎0286-23-3188 FAX 0286-21-8869

県政テレビ番組 ウィークリー栃木

毎週木曜日 午前7:35～7:50 テレビ東京12チャンネル

■12月15日 もうひとつの日光～日光小倉山森林公園～
(日光市)

■12月22日 ヘルシーとちぎ～自分の健康は自分で守ろう！～
(栃木市/手話)

■12月29日 ふるさとの祭り～ちょうどちんもみ祭り・野木～
(野木町)

レポーター



県政ラジオ番組

●県民の窓(県の施策を対談形式でお知らせ)

毎週日曜日～金曜日 12:15～12:30

●県政アラカルト「知事さんこんにちは」

(知事が県の主要施策等について語る)

毎月第3日曜日 9:15～9:45

●県庁ダイアリー(県からのお知らせなど)

毎週月曜日～土曜日 8:42～8:47

●とちぎNOWNOWウォッチング

(週末の催し・観光情報)

毎週木曜日13:35～13:40

毎週金曜日13:15～13:20

●マロニエインフォメーション(県の行事・催し・生活情報)

毎週月曜日～金曜日 9:00～9:05

●クロスオーバー栃木(県の行事・催し・生活情報)

毎週土曜日 9:00～9:18



あなたの声を県政に

県政についてのご意見・ご要望・日常生活でのお困りごとなど、お気軽にご相談ください。

- 中央県民センター ☎0286-23-3765
- 上都賀県民相談室 ☎0289-64-9419
- 芳賀県民相談室 ☎0285-82-5888
- 県南県民センター ☎0282-24-5665
- 小山県民相談室 ☎0285-22-9164
- 安蘇県民相談室 ☎0283-24-2603
- 足利県民相談室 ☎0284-42-9700
- 県北県民センター ☎0287-23-1555
- 塩谷県民相談室 ☎0287-43-2142
- 南那須県民相談室 ☎0287-83-1555